

巻頭言(理念)

現在日本は少子高齢化・人口減少社会を迎えています。

室内装飾業もマーケットに対して市場の創出をしていかなければ衰退していくでしょう。

今知恵を出し合い変化の時代に対応していかなければいけません。

窓廻り装飾事業協会を設立する趣旨は、現在の独立した窓廻り関連商材の技術やノウハウを複合的に活用することによって市場を創出することです。

「働き方改革」や「生産性の向上」は中長期的なビジョンを持って、担い手の確保と育成、特に外国人を活用した持続可能な事業環境の確保が求められます。

その為には現在の技能を評価する公益性を持った法人による査定が必要です。現行の技能検定試験の改善が求められます。

流通している商材に連環する採寸・見積り・取り付けのネットワークを確立して、窓廻り装飾事業の均一化を指導し、情報を共有して行くことが求められます。

均一な施工技術の確保を前提とし、縫製業に至るまで窓廻り装飾事業の横断的なつながりが必要です。